



JIA建築家大会2019
青森inHIROSAKI
公式プログラム

JIA環境会議 公開会議

第1部
年次定例会議
9:30~10:15

第2部
環境座談会
10:15~12:15

記憶を繋ぐ

登壇者

小堀哲夫 関谷昌人
小堀哲夫建築設計事務所 関谷昌人建築設計アトリエ

新居照和 針生承一
新居建築研究所 針生承一建築研究所

宮田多津夫
松田平田設計

2019.10.18 fri
▶ 9:30 …… 12:30 ◀

会場 弘前文化センター 第3会議室 (〒036-8356 青森県弘前市下白銀町19-4)

定員 55名

参加費 無料

申込(不要)

JIA 会員 ▶ 総合受付で受付を済ませて会場にお越し下さい。
一般の方 ▶ 直接会場にお越し下さい。

定員を超えた場合は立見となりますので早めのご来場をお待ちします。
JIA 建築家大会 2019 弘前公式 HP ▶ <https://jia2019hirosaki.com/>

本企画は次の各社よりご協賛を頂いております
ジャパン建材株式会社、株式会社キーテック、秋田グルーラム株式会社
物林株式会社、株式会社宮盛、株式会社銘林

主催：公益社団法人日本建築家協会 JIA 環境会議

JIA環境会議 公開会議

第1部 | 年次定例会議

第2部 | 環境座談会

2019年10月18日(金)
9:30~12:30

会場：弘前文化センター 第3会議室
(〒036-8356 青森県弘前市下白銀町 19-4)

定員：55名 / 参加費：無料 / 申込：不要

※定員を超えた場合は立見となりますので早めのご来場をお待ちします
※ランチ持込可(ゴミはお持ち帰り下さい)

環境座談会テーマ「記憶を繋ぐ」

ここで言う記憶とは、自然、文化、街並み、建築など、人間の脳裏に浮かぶ環境すべてを対象にしている。人はどんな時に懐かしさを感じるのだろうか。日本らしい風景や街角に出会うとき、確かに懐かしいと感じることがある。ところが多くの都市でスクラップアンドビルドが横行し、古くから存在した街や建築がなくなり、新しい建築に切り替へら街の懐かしさが失われていく。なくなって初めて人は記憶を断たれることに気付くことがある。だから記憶を繋ぐことはとても大事なことである。今回は、様々な角度で記憶を繋ぐ対象を考えることで、現代社会が失なおうとしている大事なものを抽出する。建築家が大事にして人の記憶に残そうとしたものは何かを探ることで、未来を考えていく。また、記憶を繋ぐことが、建築家の職能に不可欠な要素であるかも考えて貰いたい。

▶プログラム

09:30 第1部：第6回 JIA 環境会議 (年次定例会議)

◆各支部・各WGの活動

<例>7月31日 近畿支部環境委員会主催見学会



▲セトレならまちホテル
吉野杉や土壁など地元の建材を最大限利用 (芦澤竜一氏設計)



▲山下喜明氏自邸
自然林の中に浮かび、半屋外の生活を楽しめる住宅 (山下喜明氏設計)

10:15 第2部：環境座談会「記憶を繋ぐ」

◆「記憶を繋ぐ」をテーマとする4名のトークリレー

1. 本日の主旨
2. 登壇者4名のプレゼンテーション
3. モデレーターからの質疑
4. 会場全体での意見交換
5. まとめのコメント

12:15 JIA 環境会議からのご案内

12:30 終了

申込(不要)

JIA 会員 ▶ 総合受付で受付を済ませて会場にお越し下さい。
一般の方 ▶ 直接会場にお越し下さい。
定員を超えた場合は立見となりますので早めのご来場をお待ちします。
JIA 建築家大会 2019 弘前公式 HP ▶ <https://jia2019hirosaki.com/>

主催

公益社団法人日本建築家協会 JIA 環境会議
担当事務局 / 担当：北澤 (mail: skitazawa@jia.or.jp)
〒150-0001 東京都渋谷区神宮前 2-3-18 JIA 館
TEL: 03-3408-7125 FAX: 03-3408-7129

本企画は次の各社よりご協賛を頂いております

ジャパン建材株式会社 <http://www.jkenzai.co.jp/> 株式会社キーテック <http://www.key-tec.co.jp/> 秋田グルーラム株式会社 <http://akita-glulam.net/>
物林株式会社 <https://www.mbr.co.jp/> 株式会社宮盛 <http://www.miyamori.co.jp/> 株式会社銘林 <http://meirin-shinkiba.com/>

▶登壇者



小堀哲夫 小堀哲夫建築設計事務所

1971年、岐阜県生まれ。1997年、法政大学大学院工学研究科建設工学専攻修士課程(陣内秀信研究室)修了後、久米設計に入社。2008年、株式会社小堀哲夫建築設計事務所設立。2017年「ROKI Global Innovation Center -ROGIC-」で日本建築学会賞、JIA 日本建築大賞を同年にダブル受賞。2019年に「NICCA INNOVATION CENTER」で二度目の JIA 日本建築大賞を受賞する。



関谷昌人 PLANETCreations 関谷昌人建築設計アトリエ

1956年 高知県生まれ。1980年 武蔵野美術大学卒業後ハウスメーカー勤務。2001年 PLANET Creations 関谷昌人建築設計アトリエを設立。2013年 JIA 環境建築賞 優秀賞。2014年 JIA 環境建築賞 最優秀賞。2014年木の建築賞 NCN 賞。2015年 京都景観賞 奨励賞。2015年 アルカシア建築賞ゴールドメダル。2016年 日事建築賞 優秀賞。2018年 奈良県景観デザイン賞建築賞。2019年 A'design Award プラチナ賞。



新居照和 新居建築研究所

1954年 徳島県生まれ。関西大学大学院修了後7年間インド留学、B.V. ドージ、画家 P.C. サグラの下で学ぶ。CEPT カノリアセンター大学院絵画科修了。未吉栄三計画研究室(沖繩)を経て、1991年ヴァサンティと新居建築研究所(徳島)設立。アルカシアグリーン・サステナブル建築委員会委員。AIJ 作品選集、JIA 環境建築賞、アルカシア建築賞、JIA 四国建築賞他。共著にル・コルビュジェ(2002年エクスナレッジ)



針生承一 針生承一建築研究所

1942年宮城県生まれ。1968年東北大学大学院建築専攻修士課程修了後、第一工房 高橋誠一氏、林昭男氏に師事。1981年針生承一建築研究所を設立。主な作品に、宮城スタジアム(BCS賞)、七ヶ浜国際村(東北建築賞)、名取市斎場(日本建築学会建築選奨)、キリスト教育院(東北建築賞)、ありのまま舎(医療福祉建築賞)、八戸ポータルミュージアム「はっち」(東北建築賞・グッドデザイン賞)他。



宮田多津夫 松田平田設計

1958年生まれ。早稲田大学卒業。松田平田設計入社。作品に「小瀬スポーツ公園アイスアリーナ」「東京競馬場」「松田平田設計本社リノベーション」「ナショナルトレーニングセンター拡充棟」「板橋区3校改築プロジェクト」「熊谷ラグビー場」など。著書に「新しい学校づくり始めました! (フリック) ほか。受賞に日本建築学会作品選奨(2002) 日本建築家協会環境建築賞最優秀賞(2009) BCS賞(1993、2003、2009) ベルカ賞(2008) など。

▶アクセス 弘前文化センター 第3会議室

(〒036-8356 青森県弘前市下白銀町 19-4)

◆車でお越しの方

JR 弘前駅よりタクシー 約10分
東北自動車道「大鰐弘前インターチェンジ」から9.7km

◆バスでお越しの方

「弘南バス・土手町」循環 100円バスまたは浜の町方面行(駅前7番乗場)
「文化センター前」下車

◆電車でお越しの方

弘南鉄道大鰐線「中央弘前駅」下車 徒歩 約11分
JR 奥羽本線「弘前駅」下車 徒歩 約19分



The Japan Institute of Architects
公益社団法人 日本建築家協会